

小須戸
老人福祉センター

リバーサイドシネマ



●上映日時と作品 令和8年3月10日(火) 上映時間:13時30分~15時10分

『地獄門』

1953年制作 (89分)

●作品紹介 平安時代の末期、反乱の最中に出会った人妻に惚れてしまった男が、女を脅し、女の夫を殺害する手引きをさせるが、女は夫を裏切ることができなかつたため、不幸な結末が待っていた。原作は、菊池寛の「袈裟の良人」。監督:衣笠貞之助。出演:長谷川一夫、京マチ子 他。

●申し込み不要・当日直接会場へお越しください。

●問い合わせ 小須戸地区公民館 0250-25-5715 ●協賛 高齢者クラブ百寿会

小須戸地区公民館と新津地区公民館が共同で、公式インスタグラムを開設しました

事業の募集周知や事業報告の情報発信ツールとして、1月5日(月)より、「新潟市新津地区公民館・小須戸地区公民館【公式】」という名称で、インスタグラムの運用を開始しました。フォローよろしくお願ひします。

パソコンの方は https://www.instagram.com/akihaku_kouminkan からアクセスできます。

スマートフォン、タブレットの方はこちらから→



AKIHAKU_KOUMINKAN

小須戸のみなさんも一緒に
活動してみませんか?

新津美術協会の紹介

新津市展を支える団体として昭和53年に発足

新津美術協会は小須戸文化協会同様、地域の文化・芸術の振興、生涯活動の場として歩んできました。当協会には、日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真の7部門があり、活動内容は、各部門それぞれの活動(各部門会員によるサークル活動)と、全体活動としての「秋葉区美術展覧会(区展)」があります。区展は小須戸文化協会と新津美術協会は共催団体となっておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。興味のある部門がございましたら是非ご参加ください。心よりお待ちしております。



新津美術協会会長
綿貴 隆重さん

私が所属している「写真部門」の活動を紹介します

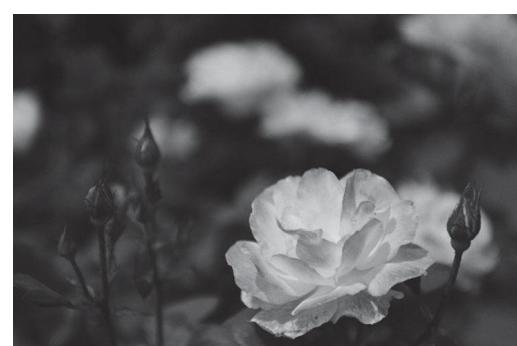
写真部門は(令和7年12月末時点)55名の会員からなり、いくつかのグループに分かれて活動しています。部門の全体活動としては、年1回の「写真部主催作品展」があり、今回で38回目と歴史があります。また、近年は新津地区公民館と共に写真講座を実施しています。講座を通じて作品制作の楽しさを知ってもらい、仲間を増やしてサークル活動を活性化させたいと思っています。その一環として、小須戸地域での講座実施も計画しています。

令和8年度 小須戸地区公民館事業 写真講座「残せる写真とは」

4月中旬に実施される「ボケ公園まつり」に合わせて講座を計画中です。「ボケ公園まつり」と言えば、人様に自慢できるちょっとしたイベントです。この機会に、「残せる写真」とはどんなものか、ボケの写真を撮りながら、一緒に考えてみませんか。3月号に詳細を掲載します。多くの方のご参加お待ちしています。



写真部主催 作品展 公開審査風景



庭のバラ (綿貴さん撮影)



写真講座 撮影実習の様子

小須戸アーカイブ's所蔵 昔の写真の紹介

vol.
12

「消防出初式」

(協力: 小須戸アーカイブ's)



①1973年(昭和48年)消防パレード
横町(中央町1丁目)の消防パレードの様子。
当時の最新車両(ニッサン消防ポンプ自動車)が頗るしく写っている。



②1973年(昭和48年)消防訓練
町民体育館裏から幹線掘(現在の小須戸武道館側)に向けての放水訓練。現在は道路は舗装され、堀の上は歩道になっている。



③1993年(平成5年)消防出初式
信濃川での放水訓練の様子。ポンプ車のドアには当時の消防は「白根地域広域事務組合」の構成団体の一つであったため、「白根地区消防署」との記載がある。

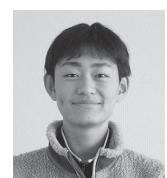


発行/編集 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.jp

公民館
ホームページ



「走って、笑顔の学校へ」



木伏 優太さん
(小須戸中学校)

ちょことー言

僕が今一番力を入れているのは陸上と生徒会活動です。土日は白根ライバルと走る時間はとても楽しく、きっとあります。A.C.として走つてい

ます。また、来年度から生徒会長に任命されました。先輩たちの活躍を見て、「責任が重そう」と思って、来年度から生徒会活動です。毎回、大好きな陸上に感謝しています。

絶対にやりたくないと思ったこともありました。でも、みんなから推薦してもらい、気持ちが百八十度変わった。「自分も挑戦したい」と思えたからです。僕は自然と笑顔に

なつちやう学校生活全校生徒に届けたいと思っています。これからも走ることも学校をより良くすることもどちらも全力で頑張ります。

